


主に関係する 領域・教科	生活単元学習	氏名：馬場航
教材・教具名	ボウリング用滑り台	
ねらい	投げる動作なしでボールを遠くへ転がすことができる。	

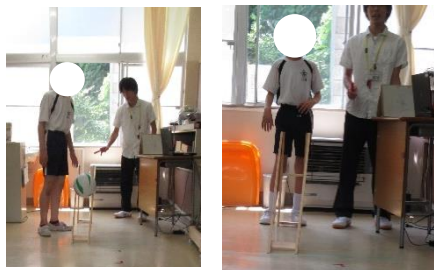
教材教具の説明

スポーツ交流会のための事前学習としてボウリング練習が必要だと考えたが、生徒によっては肢体不自由、麻痺によりピンを狙って転がす動きが難しかったり線から出てピンまで近づいて転がしてしまったりするため、ルールを守ってみんなで楽しくボウリングができるように作成した。



・ボールは学校にあるもの（バレーボール、サッカーボール、バスケットボールなど）を使用する。

制作のポイント	使用材料・部品
<ul style="list-style-type: none"> 子どもが一人で運べる程度の軽さにする。  辺 $a:b=2:1$、角 $c=30^\circ$ にすると高さ (b) から a の長さが b の 2 倍で作ることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 1×3 木材 6f 3 本 28 mm ネジ 16 本

実践	<p>①滑り台をセットする。 ②ボールを乗せて軽く押す。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>生徒がボールを転がす様子</p> </div> </div>
	<p>効果・改善点等</p> <ul style="list-style-type: none"> 一人でも運べる軽さなので自分で動かして準備する姿が見られた。 滑り台を使うことで線を守ってボールを遠くから転がす姿も見られた。 <p><改善点></p> <ul style="list-style-type: none"> 強く押しすぎるとボールが落ちてしまうので工夫が必要。